

人とつながる。

人をはぐくむ。

人がとびたつ。

看護部のご案内



社会医療法人 若弘会

若草第一病院

人とつながる。
人をはぐくむ。
人がとびたつ。



【看護部理念】

ありのままを受け止め
心に寄り添う看護ができる

【看護部目標】

- 患者さんの尊厳を守り
温かな配慮を持って対応する
- 看護実践能力を上げ、
安全で質の高い看護を提供する
- チーム医療を推進し、
顧客満足向上に寄与する
- 管理機能を高め経営に参画する





若草第一病院は質の高い医療を提供して、地域の皆さんの健康を守り続けてきました。

患者さんの心に寄り添う看護を大切にしている看護部では、人と人との関わりを何よりも大切にしています。

心をつなげて、心をはぐくんで、人として大きくとびたてる力を養う。看護を通じて、一人ひとりの成長を見守っていきます。

HUMAN RELATIONS



**人と人の心をつないで、
よりよい看護を実践できる
人間関係を築いています。**

看護師、そして患者さん。それぞれの心をつないで、新しい力を生みだしていくこと。看護には決して一人ではできない事がたくさんあるからこそ、お互いに感謝しあえる人間関係を大切にしています。

PROMOTE



**大きくなりたい思いを
受け止めて、
丁寧に育てていきます。**

新人看護師一人ひとりをきめ細かい教育でサポート。それぞれの適性に応じた指導で、看護の自信を付けていきます。実践を積み重ねながら、心、知識、技術を備えた自立した看護師へと育てます。

FLY AWAY



**さらなるキャリアアップ！
看護のスペシャリストへの
道のりを支援します。**

キャリアアップへの道のりを明確にして、能力に応じた教育プログラムを実践しています。より高い専門性を備えた看護師を目指して、継続して学んでいける独自の支援システムを構築しています。

信頼できる、人との出会いがあります。



**看護の思いは一生の宝物。
人生を深くする経験を積み重ねてください。**

若草第一病院 看護担当副院長 **西川 敏江**

看護師一人ひとりが、母のような大きさを感じられる場所でありたい。それが私たちの目指す、看護部のあり方です。看護師も、患者さんも、いい意味で自宅の延長だと感じられる家庭的な雰囲気は、お互いを尊敬する気持ちから生まれてきたもの。肩の力を抜いて、それぞれのエネルギーを存分に発揮できる環境こそ、あたたかい看護の源と考えています。

また、親として子どもを育てながら自己実現できるのも大きな特長です。人は頑張りさえすれば、どこまでも強く、優しくなるもの。たとえ今は大きなことができなくても、看護が好きという気持ちがあれば人生の根を太くすることができます。あなたが看護の仕事に誇りを持って、本当の素晴らしさを知る人になれるよう、育んでいきます。



つながると、 あなたの未来が 変わる。



明るく和やかな雰囲気 of 病棟、思いやりあふれる先輩、
そして自分を必要としてくれる患者さん。ここで出会ったすべての人と、
心をつないでいくことの楽しさを知ってください。目標にした先輩方の姿から、
あなたの未来が描けるはずです。



ほんとうに頼れる先輩、仲間が常に近くにいます。



一緒に成長できる場所がある。

看護師として楽しく、気持ちよく働ける環境をみんなで協力して作りあげています。

お互いの成長を喜び、分かち合える職場です。

仲間
病棟の雰囲気・

明るく、楽しく働ける環境。

元気な声、明るい笑顔。活気あふれる病棟の自慢は、看護師間のチームワークです。子育て中のママさんナースが多いこともあって、それぞれが協力し合い、助け合いながら、心のこもった看護を実践しています。



信頼関係
患者さんとの

心が響きあう看護を実践。

患者さんとの対話や心のふれあいを大切に丁寧な看護を実践することで、患者さんの快復とともに喜び、看護師としてのやりがいを実感。患者さんとの信頼を築き、看護師ならではの貴重な経験を積み重ねます。



研修など
同期との関わり

頼れるパートナーへと成長。

看護師一人ひとりの適性と能力に見合った研修を最適なタイミングで受けられるようにサポートしています。また、同期に入職した看護師が、それぞれを認め合いながら成長できるよう導いていきます。



ママさんナース
への理解

育児と仕事の両立を実現。

看護師の半数以上がママという事もあって、あらゆる面で子育てをサポートしています。託児所に加えて、行事や病気にまつわる休暇などにも対応。仕事と子育てを無理なく両立できる職場環境です。



カルチャースクール

仕事の後は、自主参加で下記の内容の講義を受けることができます。自分の興味のある分野を認定看護師等による講義により学習することができます。

- 呼吸療法コース (第1木) 全6回
- 皮膚・排泄コース (第1金) 全5回
- がん看護コース (第2火) 全7回
- 感染管理コース (第2木) 全5回
- 診断コース (第3火) 全5回
- 脳外科コース (第4水) 全5回

様々なカルチャースクールで
さらにあなたの看護を深めて!



先輩看護師からのメッセージ

憧れの看護師
になった喜びと
責任を感じながら
頑張っています。



北館5F 病棟勤務
2014年4月 入職

杉原 千賀

学生の頃、実習に来させていただいて、病棟の雰囲気が自分に合っていると思い入職を希望しました。配属前に2週間の新人研修を受けた後、いよいよ病棟での看護へ。大きな責任とプレッシャーを感じて不安になることもありましたが、先輩方のフォローをいただきながら日々の看護にあたっています。同期入職した仲間とも励まし合いながら、互いにスキルアップできるよう一生懸命、取り組んでいます。

新人を大切に
育む教育体制と、
先輩方の姿から
多くを学べます。



南館5F 病棟勤務
2013年4月 入職

吉村 幸

新人看護師を指導する時には、私自身が入職した時のことを思い出して、少しでも不安を軽減してあげられるように接しています。病棟にはアットホームな雰囲気が満ち溢れていますし、お互いにコミュニケーションを取りながら、様々な事を学んでいける環境です。新人を大切に育てる教育体制が整っているのはもちろんですが、目標にしたいと思える先輩がたくさんいるのも魅力だと思います。

子どもの成長を
語り合いながら、
楽しい子育てが
できる環境です。



救急外来 勤務
2007年4月 入職

松村 徹

子どもがまだ0歳ということもあり、休暇や急な用事など、職場の理解をいただいてプライベートの時間を確保させてもらっています。将来的には院内の託児所に預けることもできるので、無理なく仕事を続けていけると嬉しいです。小さな子どもがいる看護師が多いこともあり、子どもの成長を喜んでくれたり、アドバイスをいただいたりできるのも嬉しいですね。助け合って、楽しく子育てしたいと思っています。

学びの日々が、 いつしか 実りに育つ。



新人から看護のスペシャリストへ、
将来を見据えて学べる独自の教育制度を実践しています。
無理なく、能力に応じた質の高い教育を
継続して受けられるプログラムです。

充実の教育制度 あなたが育つ

愛情深く、そして公平に。

新人が安心して高い目標にアプローチできる
教育プログラムを用意しています。

新人看護師については、新人、ローテーション研修
などに加えて教育担当者を配置することで、日常的に
細かい指導と教育を実践できる体制を整えています。
また、翌年からのキャリアアップについては5段階の
ラダーを設定。それぞれの能力レベルに応じた研修や
教育を実施していきます。

研修では特にグループワークやシミュレーションを多く
取り入れることで、看護師が主体的に学べるよう
指導。また、講師陣には認定看護師をはじめ専門資格
を持つ人材を厳選して、質の高い研修を実施して
います。

新人の頃から、目標を持ち続けることの大切さを組み
入れた教育制度。キャリアアップへの意欲を高いレベ
ルでバックアップします。

看護部長 認定看護管理者

村井 容子

臨床実践能力習得段階モデル

看護管理II 看護管理I	ジェネラリスト	認定看護師	専門看護師	臨床指導者	専門療法士
-----------------	---------	-------	-------	-------	-------

Level 5	五つ星ナース	★★★★★	達人
Level 4	四つ星ナース	★★★★	上級者
Level 3	三つ星ナース	★★★	中級者
Level 2	二つ星ナース	★★	
Level 1	一つ星ナース	★	
新人	aimナース		初心者

看護実践能力	教育研究能力	役割遂行能力
情報収集・ アセスメント 計画・実施・評価	自己啓発 教育指導研究	対人関係 問題解決能力 管理能力 リーダーシップ

臨床実践能力3つの柱

目指せ
達人！



【新人看護師の1日】

8:40 出勤



朝7時に起床して、出勤準備。
病院へは自転車で約10分ほど。
着替えをして業務に備えます。

9:00 申し送り



夜間勤務していた看護師から、患者
さんの看護状況を引き継ぎ、様々な
情報を収集します。

11:30 昼休憩



先輩看護師と一緒に休憩室でラン
チタイム。お弁当を食べながら、仲
間とおしゃべりを楽しんでリラックス
します。

12:30 看護ケア



病棟内での看護にあたります。今は
呼吸器内科に入院されている4人の
患者さんを担当しています。

16:00 カルテ記録

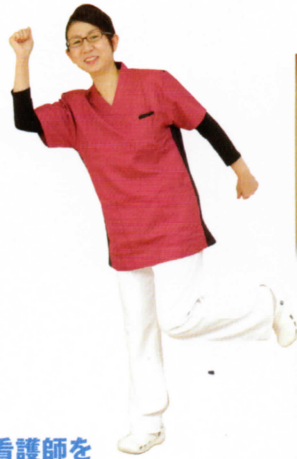


患者さんの一日のカルテを記入し
て、看護リーダーに申し送りをしま
す。17:00に勤務が終わります。

毎日とても充実
しています！

とても大切な
カンファレンス！

キャリアを 身に付けて、 とびたつ。



認定看護師をはじめ、高い専門性を持つ看護師を
育てる制度を設け、院内全体で支援しています。
長期的な計画でスペシャリストを目指し、
それぞれの可能性を大きく広げていきます。

自己のスキルアップ開発

【スペシャリスト紹介】

救急看護認定看護師	2名	感染管理認定看護師	1名
緩和ケア認定看護師	1名	がん性疼痛看護認定看護師	1名
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	1名	慢性呼吸器疾患看護認定看護師	1名

【チーム医療紹介】

RCT呼吸チーム

専門スタッフが丸となって高い力を発揮する「チーム医療」。
RCT 呼吸ケアチームの活動内容をご紹介します。

RCT 呼吸ケアチームでは、人工呼吸器を装着されている患者さんの呼吸管理のチェック、早期離脱に向けた提案と計画などを目標にして、週 1 回のラウンドを中心にした活動を続けています。医師、臨床工学技士、理学療法士、看護師などによる約 15 名のメンバーがそれぞれの専門性を発揮しながら、患者さんにとって必要な治療を検討して RCT 診察計画書を作成。各病棟の医師や看護師に提案、指導していくことで院内のレベルアップを図っています。

また、マニュアルの見直しに加えて、新しい機種の説明会なども開催し、あらゆる方向から呼吸ケアを向上させる教育活動を実践。人工呼吸器の取り扱いレベルを上げることで、患者さんにより高い医療を提供していけるようにリードしています。看護師にとって、チーム医療への参加は、各分野の専門家と交流することで幅広い知識を得られる貴重な経験。より高いスキルを実践のなかで得られる活動です。

頼れるチーム!



あなたのステップアップを
応援します!

資格取得支援制度

若草第一病院には、認定看護師等の資格取得をサポートする制度があり、受講料等を支援します。受講期間中は万全のサポートのもと資格を取得することができます。ステップアップを目指す方を社は応援しています。



ママさんナースに
朗報!!

復職支援制度

看護の現状、医療安全、感染予防等、最近の看護についての知識の習得、また BLS の模擬体験、施設見学等、希望の時間に希望する部署で実施します。保育所も完備しています。お子さんがいらっしゃる方はご相談下さい。



すべての人が、健やかな人生を送るために。 社会医療法人 若弘会について

若弘会では、健康であることが「豊かな生活」に結びつくと考え、長年、医療・ヘルスケア活動を通して、地域社会に貢献してきました。その結果、現在では東大阪市を中心に機能や特質の異なる11施設を擁し、急性期医療から在宅療養にいたる医療ネットワークを充実。患者さん一人ひとりのベースに合わせた医療を提案し、患者さんと共にすすめる全人的医療の提供を目指しています。



【社団の理念】

『最高の医療を提供し、
地域社会の健康と
健やかな人生に貢献します。』

【社団の使命】

～私たちのめざす医療～

限りある医療資源を有効に使うため、最高の医療をより早く、より効率よく適正に提供し、病状の程度と治療の費用効果を考慮に入れた医療をめざします。しかし、高度な医療のみが最高の医療とは考えておりません。生命力を無視した医療は患者さんに無用の苦痛を与えるばかりか、患者さんの身体も心も傷つけかねません。したがって、同じ治療結果ならば、より侵襲の少ない方法で、よりQOL（生活の質）の高い方法を選択すべきではないでしょうか。患者さんに『生きる喜び』を感じていただく。これが私たちの心からの願いです。

病院概要

- 開設年 昭和56年4月
- 病床数 230床(大阪府認定 特定集中治療室8床)
- 診療科目 内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、婦人科、皮膚科、形成外科、放射線科、麻酔科(麻酔科標榜医 安達陽亮)、リハビリテーション科、救急科、病理診断科、脳卒中センター、内視鏡センター、救急センター
- ◆地域医療支援病院
- ◆大阪府がん診療拠点病院
- ◆臨床研修指定病院
- 職員数 446人(うち看護部職員227人)
- 看護形態 7:1看護
- 看護方式 固定チームナースング継続受け持ち制



社会医療法人 若弘会
<http://www.wakakoukai.or.jp>



若草第一病院

〒579-8056 大阪府東大阪市若草町1-6

TEL:072-988-1409(代) FAX:072-985-6731

病院ホームページ <http://www.wakakoukai.or.jp/daiichi/>

看護部ブログ <http://wakakoukai.or.jp/daiichi/kangobu/>